

要請番号 (JL42418A12)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ヨルダン	G102 環境教育		個別	新規	2年	・2018/3 ・2019/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

産業貿易省

2) 配属機関名（日本語）

NGO ヨルダン王立植物園
NGO

3) 任地（テル・アッルマーン） JICA事務所の所在地（アンマン）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約1.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

Royal Botanic Garden(RBG)は、2005年に創設されたNGOでアンマン郊外に180haにわたる園を有している。園は300mの高低差と様々な種類の土壌によってヨルダンの野生植物の多くが生育できる環境を整えている。RBGは野生植物の増殖や生息地の回復、ヨルダン全土の野生植物の調査などにより国内の植物相と生物多様性を保護することをミッションとしている。マスター・プランに基づき2016年の開園を目指してきたが予算等の問題もあり、開園にはしばらく時間を要する見込みである。2013年7月から3年間写真JVが派遣され、野生植物の撮影とそのデータベース化、樹木図鑑の制作を行った。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

RBGにとって、野生植物の調査・保護活動のみならず、地域住民への啓発活動も大切なミッションの1つである。まだ植物園としての一般公開はされていないものの、既に多くの野生植物が集められて維持・管理されており、広大な敷地を活用したイベントが開催されたり、時々小中学校から見学ツアーが訪れることがある。RBGとしては、現在あるリソースを生かし、子供達、或いは一般市民に対して積極的にヨルダンの野生植物についての知識を深めてもらい、環境保護への関心も高めてほしいと望んでいる。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- 1.既存のリソースを生かし、近隣の子供達や一般市民に対して、ヨルダンの野生植物についての知識を深めてもらえるようなイベントを企画・提案する。
- 2.小中学校からの見学ツアーを誘致する。
- 3.小中学校を訪問し、ヨルダンの自然環境保護に関心を持ってもらうためのアクティビティを実施する。(教育局との連携が必要。)

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし

4) 配属先同僚及び活動対象者

ダイレクター(男性/40代/英語ネイティブレベル)

スタッフ17名(収入向上プログラム、リサーチ、サイト、広報など6部門)

*主にリサーチ部門のスタッフと共に活動する予定。

5) 活動使用言語

アラビア語

6) 生活使用言語

アラビア語

7) 選考指定言語**【資格条件等】**

[免許]：()

[学歴]：(大卒) 備考：同僚が高学歴なため

[性別]：(男性) 備考：男性CPと行動することが多いため
め

[参考情報]：

- ・植物や自然環境保護の知識や活動経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(地中海性気候) 気温：(0~40°C位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

英語が堪能なスタッフが多いため、ある程度の英語力が必要。